

八戸工業大学との対話会 事後アンケート結果

(2022年1月14日開催 回収票：21名)

今回の対話について伺います。

(1) 講演の内容は満足のものでしたか？その理由は？



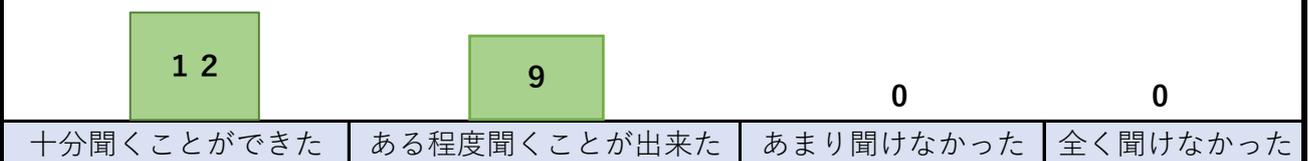
- ・ 原子力発電を推進する理由や再生可能エネルギーについての問題を詳しく知ったこと。
- ・ 内容が難しかった。
- ・ わからなかった部分や、原子力白書について分かったため。
- ・ 原子力に関する知見、地域との関りを深く知ることができた。
- ・ 細かいことまで説明してくれた。
- ・ 知らないことを理解することができたから。
- ・ 学びが多かったと思う。やはり経験のある人の話を聞くのはためになった。
- ・ 原子力白書に触れる機会を設けてくれたから。
- ・ 深いところまで話の内容聞けたから。
- ・ 対話が充実していたと思う。
- ・ 白書の意義を知れた。
- ・ 原子力委員会発足までの流れや、原子力発電を進めていく上で大切なことだったりを知ることができた。
- ・ 原子力白書についての知識が得られたため。
- ・ 安全対策について、いかに今の基準が安全かということを知ることができた。
- ・ 知りたいことを知ることができた。
- ・ 知らなかった事も知る事ができた。
- ・ 原子力白書を参考資料にして分かりやすく、聞きやすかった。
- ・ 原子力白書について詳しく知ることができたから

(2) 対話の内容は満足のものでしたか？その理由は？

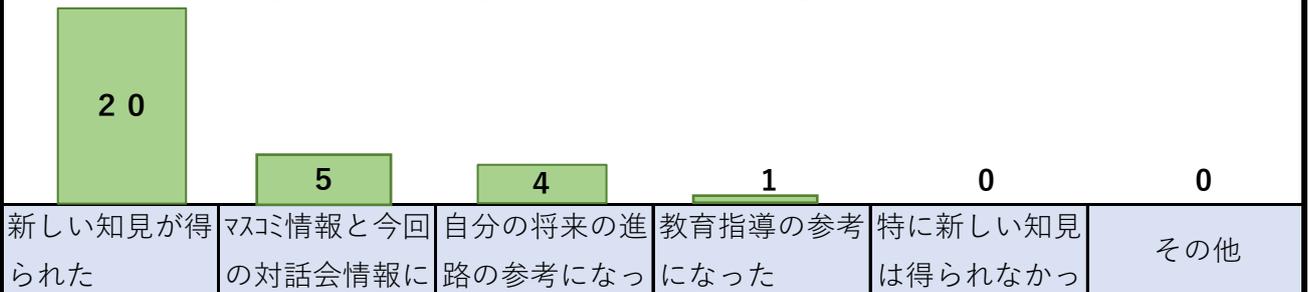


- ・テーマの他に個人の意見についても応えてもらった。
- ・質疑応答の時間をもう少し欲しかった。
- ・自分の疑問点を分かり易く答えてくれたため。
- ・時代の移り変りとともに変化してゆく原子力分野について濃密な対話ができる。
- ・質問の内容にもしっかりと答えてくれてとても満足。
- ・実際に仕事として携わった人達と話ることができたから。
- ・ローカルなニュースを例に挙げて貰い分かり易かった。
- ・自分が気になったこと、疑問に思ったことを解決することができたから。
- ・質問、意見がどれもこれからの原子力のものと考えていたものだから。
- ・専門的でレベルが高かったが、内容は理解できた。
- ・SMRや高温ガス炉等の意見を聞いた。
- ・原子力について、自分なりに読み解いていた中で生まれてきた疑問点だったりを解消することができたため。
- ・原子力業界の最前線で業務していた方々との対話にて新しい知見が得られたため。
- ・実際に働いていた方の考え方や知識を教えて頂ける貴重な体験をすることができた。
- ・分かり易かった。
- ・意見を共有することができた。
- ・分野のプロフェッショナルの深い知識を得られたから。
- ・シニアネットワークの方々が分かりやすく、全力で教えて頂いたため。

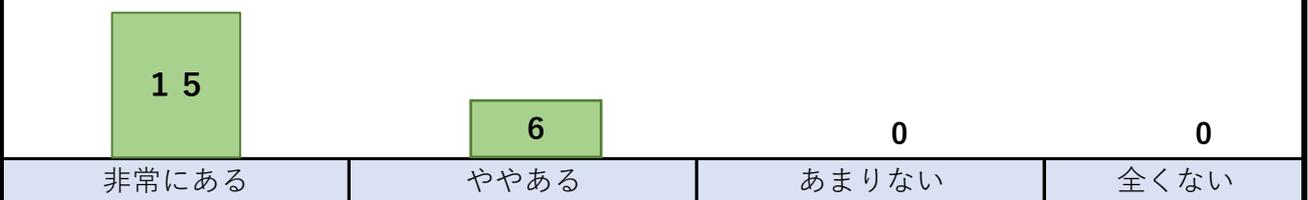
(3) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？



(4) 今回の対話で得られたことは何ですか？（複数回答も可）



(5) 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？



- ・知識を深めることが出来、原子力の問題や活用等についての見方が変わった。
- ・マスコミ情報との大きな違いや、シニアによるマスコミ情報に求める事などを聞いてとても良かった。
- ・原子力分野に長く携わってきた中で得られた貴重な知識や意見を若い世代に受け継ぐことが大切だと感じたから。
- ・普段生活していたら絶対知れない情報や関係者達と関わるができる貴重な機会。知識を深めるにはもってこいの企画。
- ・仕事に携わった人達から話を聞くことは事実に近いことを聞けるから。
- ・生の声を聞くことはニュースなどで見るより参考になるから。
- ・原子力に携わってきた方々の経験から様々な知識を得ることができたから。
- ・経験の差は計り知れないものがあったからです。
- ・現場での経験はとても勉強になる。
- ・新しい知識を得ることができた。
- ・あらゆる知識を持っている方々の話を若者が聞くことで、原子力に対して興味を持てる機会を得ることができるため。
- ・自分の知っている情報に誤りがあったことをシニアとの対話で気付かされたため。
- ・これからのエネルギーに対する考え方や知識を共有することができる貴重な機会になると思う。
- ・学ぶことがあったから。
- ・何を聞いても詳しく意見が返ってくるので非常にためになった。
- ・自分の知らなかったこと、誤って覚えていた情報を知る機会だから。

(6) 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

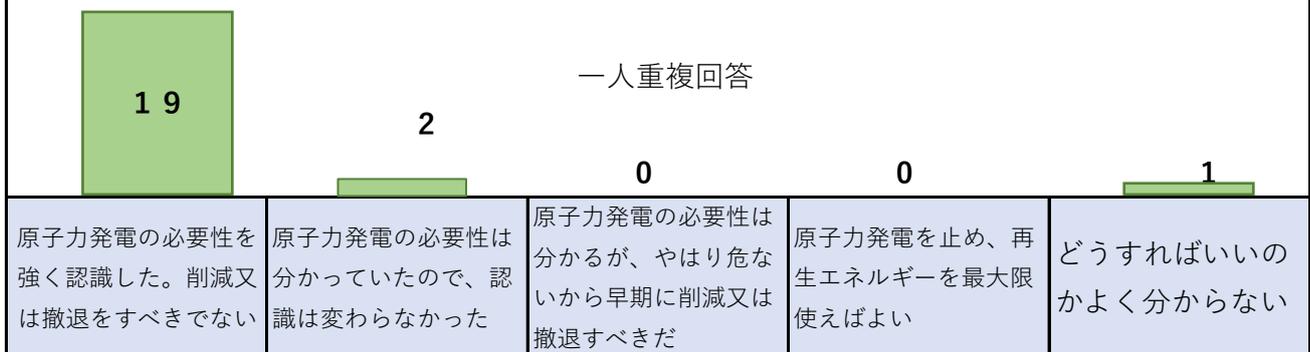


放射線、放射能に対して伺います（複数回答も可）



原子力発電に対して伺います

（第6次エネルギー基本計画では、原子力については、安全性の確保を大前提に必要な規模を持続的に活用していくとしつつ、可能な限り原発依存度を低減するとしています。対話を踏まえたあなたの認識は次のどれですか？）その理由は？



- ・今回の話し合いで再生可能エネルギーの不安定な発電について知り、再生可能エネルギーで補うのは難しいとわかったから。
- ・再エネだけでは産業用が賄えない。また、必要な燃料が少なく、保有数が多く出来るため長い期間発電できるから。
- ・うまく制御することができればかなり大きいエネルギーを使えるから。
- ・原子力は日本を支えるエネルギーだから。
- ・火力発電を削減していく上で、大規模な電力を賄うには原子力は不可欠であると思ったから。
- ・自然に与える影響、供給力など、どれも高いものが備わっているので必要なものだと強く思いました。
- ・カーボンニュートラル達成、発電コストが安い面から、原発は今後も運用すべき。震災の教訓を生かし安全対策はしっかりしていると感じた。
- ・日本はエネルギーのリソースが無いから、リスクを取って使うしかない。
- ・必ず必要だと思ったから。
- ・原子力は怖いという印象が一般の多くの人に浸透していると思うのだが、安全という面では原子力は特に意識している部分である。原子力はコストとエネルギー生産効率という面でも優秀であり、発電においてとても重要である。
- ・これ以上ない程の安全対策が為されているため。発電コストに着目した際、システムコストが原子力発電が最も低いため。
- ・日本のエネルギー事情を考えれば大事である。危険性をしっかり理解して、安全性を確保した上で運転すべき。
- ・安定したエネルギーを生み出せるから。
- ・エネルギーの安定供給をするなら他に代替する発電が無いから。
- ・エネルギー効率がとても良いため。

本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

- ・原子力の利用と活用方法についてなど、新たに知ることが多くあった。
- ・原発反対派の人達もたくさんいるが、原発が無くなった後、別な方法は考えているんか気になった。
- ・メディアの情報に囚われずに、自ら情報を取捨選択して自分なりの考えを持つことが大切だと改めて感じた。
- ・改めて原子力エネルギーの必要性を感じた。また、多くの人に与える影響が大きいので安全に行っていることをもっと多くの人達に知ってもらいたい。
- ・時間をもっと取った方が良かったと思った。
- ・新しい知識を得ることができた。
- ・今回の対話会を通して、自分の中にあった知識を他の人に話すという機会があった。誰かの話を聞くということは良くあったのだが、自分が発信するということは無かったので、とても貴重な機会になった。
- ・原子力を上手く使いこすることで、安定的な電力供給につながるという大きなメリットがあるということを理解することができた。また、今の基準というものは世界一安全な基準であることが理解できた。
- ・知らないことや間違っていたことを詳しく知ることができた。

最後に、カーボンニュートラル（脱炭素）について伺います。

温暖化対策や脱炭素社会実現などについてメディア報道が毎日のように流れております。脱炭素についてのあなた自身の意識変化についてお聞きします。

(1) 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？



(2) 友人同士で温暖化や脱炭素社会を話題にしますか？



(3) 興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答も可）

| | | | | | |
|---|------------------|----|-------------------|----|--------------------|
| 5 | 温暖化のメカニズム | 8 | 温暖化の影響と対策 | 4 | 主要国の動向 |
| 9 | エネルギー資源の確保 | 11 | 我が国の環境・エネルギー政策全般 | 3 | 脱炭素化実現のためのコスト |
| 6 | 脱炭素化の手段、方法論、 | 7 | 脱炭素化の技術開発、イノベーション | 5 | 地球規模リスクの管理手法 |
| 5 | 脱炭素化での日本、世界の産業動向 | 7 | これからの社会変化全般 | 11 | 原子力発電や再生可能エネルギーの役割 |

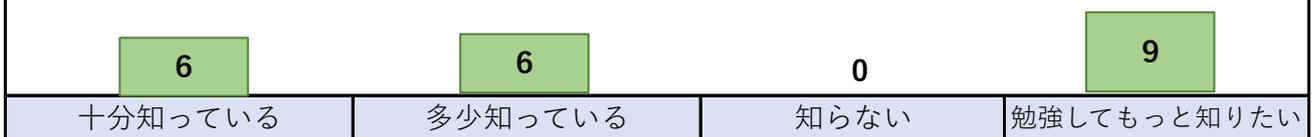
(4) 地球温暖化や脱炭素化社会実現の動向はあなた自身の生活や進路選択に影響をもたらしていますか？（複数回答も可）



(5) 日本の2050年脱炭素化社会の実現可能性について見解をお尋ねします



(6) 「地球温暖化対策のための脱炭素達成には、これからのエネルギー（化石燃料、再エネ、原子力）の選択が大変重要です。あなたはこのことを知っていますか？



<アンケート回答者の内訳>

| | | | | | | | |
|-----|----|-----|----|-----|---|-----|---|
| 学生 | 21 | 男性 | 21 | 女性 | 0 | | |
| 学部4 | 9 | 学部3 | 12 | 修士1 | 0 | 修士2 | 0 |
| 理系 | 21 | 文系 | 0 | | | | |
| 就職 | 20 | 進学 | 1 | | | | |